

平成24年5月30日

気仙沼市長  
菅原 茂 殿

舞根2区の海岸堤防の計画撤回に関する要望書

(代表者)

住所 気仙沼市唐桑町舞根※※※

氏名 島 山 環 印

他 33 名

要 旨

舞根2区には高さ T.P. 9.9m の海岸堤防が計画されていますが、これを中止・撤回し、海岸堤防に頼らないまちづくりを推進して頂きたいので、別紙の住民署名を添えて要望致します。

理 由

(1) 2011年3月11日の大津波により舞根2区は全52世帯中、44世帯が被災しました。しかし、被災した住民の多くは海を恨むことなく、高台に移転することを選択しました。2012年5月22日には防災集団移転促進事業について国土交通大臣の同意が得られました。津波被害を受けた低地には人が住まないで、守るべき資産はありません。

(2) 私たちは津波が発生したときには逃げるしかないと考えています。他の地域では津波が堤防を破壊したり、水門操作に向かった消防団員が飲み込まれたりしました。堤防があることで安心して逃げ遅れた人もいました。そのため、守るべき資産のない低地にわざわざ堤防を作ってほしくありません。

(3) 私たちは海と共に暮らしたいと願っていますが、巨大堤防は海と陸を分断し、美しい景色、自然環境、心地よい風を奪ってしまいます。そして、人が海に近づく機会がなくなり、過疎化が進行することを恐れています。ですから、海と陸を分断する海岸堤防は必要ありません。